

～ハローワークは、全国ネットの行政です。～
福岡局から沖縄局へ

私は、平成16年4月に福岡労働局に採用され、福岡で6年間勤務していましたが、他県の労働市場についても学びたく、平成22年4月に希望していた沖縄労働局への配属が決まりました。

福岡では主に雇用保険給付課・適用課に配属され、失業された方への失業等給付業務・従業員の方の雇用保険関係業務に携わってきました。沖縄労働局では、生活に困窮している方や職業訓練を受講したい方への職業相談業務を行っています。

福岡と沖縄では、雇用をとりまく環境も主要産業も異なります。安定所の行う業務は、地域特性・情勢に大きな影響を受けることから、沖縄に赴任する前は、自分が今まで培ってきた知識・経験が役に立つのか心配していました。しかし、実際に沖縄で業務を行っていくと、この局間異動はこれまでの経験・知識を基に、新たな視点・経験・人脈を得ていく、よい機会だったと思います。また、安定所は全国にありますがとても連帯感が強い組織なので、県外の異動先でも好意的に受け入れてもらえるのも特徴だと思います。

みなさんも採用後に、複数の局（県）に配属されることとなりますが、みなさんの職業人生にとって、とても有意義なものになると思います。やりがいのあるこの職場で、みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています。

坂口 絵美
平成16年4月採用
ハローワーク那覇
職業相談第2部門
厚生労働事務官

～ハローワークの雇用保険給付の窓口より～

私は、平成23年4月にハローワーク名護へ人事異動となり、雇用保険を担当しています。仕事は、雇用保険の加入や離職時の書類作成、求職者への給付金の支給業務を主に行っています。

新人とは言え、お客様は、新人もベテランも同じ職員として接してきます。

最初の頃は、戸惑うことも多かったのですが、上司や先輩など周りの職員に色々と教えていただき、今は冷静に対応できるようになりました。

窓口には仕事を辞めて不安に思われている方や、雇用保険の手続きが初めてのため難しく感じている方が多く来所されます。時には、離職の理由について、会社の見解と相違があり、相談者が感情的になるケースもあります。

そのときは、できるだけ分かりやすく説明するとともに、相談者の話をよく聞いて丁寧な対応をすることを心がけています。

毎日いろいろな方と接するので大変なことも多いのですが、自分の業務が相談者の再就職の一助になっていることを考えると、とてもやりがいを感じられる仕事です。労働行政に興味を持った方！是非、一緒に働いてみませんか。お待ちしております。

高江洲 マリ子

(平成21年4月採用)

ハローワーク名護

業務係(雇用保険)

厚生労働事務官

～人のため、地域のために全力で働ける職場です。～

私は現在ハローワーク沖縄の職業紹介部門に所属しています。

職業紹介部門では、求職者の方に希望の職種や条件などをお聞きして、その方に合ったお仕事を紹介しています。また、就職活動をする上で欠かせない履歴書や職務経歴書といった応募書類を作成するアドバイスを行うなど、就職活動全般をサポートしています。

現在は景気悪化の影響もあり、雇用情勢があまり良くありません。

そのためハローワークに期待されることが多く大変な時もありますが、逆に国民の皆様のためにできることがたくさんあると思うとやる気が湧いてきます。

また、平成23年の東日本大震災後には、宮城県のハローワーク石巻に応援に行かせていただきました。被災された方々の支援をどこよりも早く行えたことで、雇用の安定、生活の安定に資する重要な仕事を担っていることを改めて実感するとともに、全国の労働局から応援に集まる仲間がたくさんいることに心強く感じました。

人のため、地域のために全力で働ける職場です。

ぜひ私たちと一緒に働きましょう。

松原章子

(平成18年10月採用)

ハローワーク沖縄

職業紹介第一部門

厚生労働事務官

～ やりがい・学びがいのある仕事です！！ ～

私は神奈川県で労働基準監督官試験を受け、平成22年10月に労働基準監督官として採用され、沖縄労働局の健康安全課で、労働者が安全かつ健康で働けるための施策を学びました。その翌年には那覇労働基準監督署で、労働者の働く環境、いわゆる労働条件を主に学んでいます。

日々の業務としては、「残業代が貰えない」、「労働時間が長く身体が持たない」などの相談を受けたり、また各会社に行って労働者がきちんと働ける環境かどうか、危険はないか、労働条件はきちんと整備されているかなど法律に定められていることがきちんと守られているかを実際に確認して、守られていない場合は会社側に行政指導をしたりしています。と、言いたいところですが、まだまだ勉強の途中で、今は先輩監督官に同行して、多くの工場や作業現場を見たり、多くの社長さんたちと話し、多くの方たちの相談を受けたりして、法律の知識だけでなく仕事を通して広く社会勉強をしているところです。

この仕事に就いて1年と少しですが、一日一日が経験の積み重ねで自分が成長していくことを実感しており、同時にやりがい・学びがいのある仕事であることを強く感じています。

職場の先輩たちは、仕事中は労働基準行政を背負っている頼りになる存在ですが、仕事が終わった後や休日には労働局や他の監督署の同僚などと共に、テニスや野球、ドライブや沖縄そばツアーに出かけるなどして、プライベートも楽しく過ごせるととても良い雰囲気です。

私たちの仕事に興味をもっていただいた方々には、職場の楽しさや大切さをもっと伝えたいので、ぜひ一緒に働きましょう！！

霜出 和之

(平成22年10月採用)

那覇労働基準監督署

労働基準監督官

～ハローワーク雇用保険適用の窓口より～

私は現在ハローワーク那覇の雇用保険適用課に所属しています。

雇用保険適用課では、事業所に関する各種届出や従業員の雇い入れ、退職等に関する届出の続き業務を各担当に分かれて行っています。私はその中で雇用保険の加入手続きや退職時の離職票作成を主に担当しています。

はじめ窓口に入った時は、何もわからない状況で戸惑うことも多かったのですが、上司や先輩など周りの職員にいろいろと指導していただき、今では冷静に対応できるようになりました。

窓口には雇用保険の手続きが初めてで十分に理解されていない方や、雇用保険に未加入または離職票を出してもらえないと困っている方など多くの方々が相談に来られます。

その際は、できるだけ分かりやすく説明するとともに、相談者の話をよく聞き丁寧な対応をすることを心がけています。

この業務に就いてまだ日が浅く、毎日が経験の積み重ねで大変なことも多いですが、その中で自分が成長できていることを実感しています。

仕事以外では、バドミントンや野球、サッカーなどスポーツは盛んで、他の部署や官庁の方々との交流も多く、プライベートも楽しく過ごせる雰囲気の良い職場です。

やりがいのある職場で、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

砂川 裕

(平成 24 年 4 月採用)

ハローワーク那覇

雇用保険適用課

厚生労働事務官